

令和5年度 第3学年理科 年間指導・評価計画

月 (時数)	単元	学習内容	主な観点の評価基準	対象観点			評価材料
				知	思	態	
4 (8)	化学 変化 とイ オン	水溶液とイオン 酸、アルカリとイオン 化学変化と電池	・原子の成り立ちとイオンについて説明することができる ・電極でおこる反応を説明することができる	○	○	○	・定期考査 ・授業態度 ・提出物 ・実験観察技能
5 (14)							
6 (4)							
6 (13)	生命 の 連 続 性	生物の成長と生殖 遺伝の規則性と遺伝子 生物の多様性と進化	・植物細胞と動物細胞の共通点と差異点をあげることができる ・細胞分裂の過程について説明することができる ・無性生殖による生物のふえ方を理解することができる ・有性生殖では受精によって新しい個体ができることを説明できる ・体細胞分裂と減数分裂の説明をすることができる	○	○	○	・定期考査 ・授業態度 ・提出物 ・実験観察技能
7 (10)							
9 (12)	運 動 と エ ネ ル ギ ー	物体の運動 力のはたらき方 エネルギーと仕事	・運動している物体の変化や作用・反作用を説明することができる ・記録タイマーを正しく使い、その結果をグラフにまとめることができる ・等速直線運動、慣性の法則、作用・反作用の法則について説明することができる ・エネルギーに対して興味・関心を持つ ・エネルギーの移り変わりの前後でエネルギーが保存されていることが説明できる ・熱や光もエネルギーであることを確認できる ・いろいろなエネルギーの説明とその移り変わりや保存が説明できる	○	○	○	・定期考査 ・授業態度 ・提出物 ・実験観察技能
10 (14)							
11 (4)							
11 (9)	地 球 と 宇 宙	地球の運動と天体の動き 月と金星の見え方 宇宙の広がり	・天体や星座など、宇宙について興味・関心をもち、意欲的に観察しようとする ・星座を正しく観察・記録することができる ・恒星には明るさや色、地球からの距離に違いがあることを指摘することができる ・天球の考え方を説明できる	○	○	○	・定期考査 ・授業態度 ・提出物 ・実験観察技能
12 (12)							
1 (4)							
1 (9)	来地 の球 たと め私 にた ちの 未	自然のなかの生物 自然環境の調査と保全 科学技術と人間 持続可能な社会をつくるために	・生物の数は、変動しながらもつり合いが保たれていることが理論的に説明することができる ・今までの学習をもとに、つりあいのとれた環境の条件を発表することができる ・日常生活の中でできる自分なりのエネルギー問題や環境問題への対応をまとめ発表することができる	○	○	○	・定期考査 ・授業態度 ・提出物 ・実験観察技能
2 (15)							
3 (12)							